

たそがれ清兵衛

山田洋次監督作品



© 松竹・日本テレビ・住友商事・博報堂・日販・衛星劇場

監督・脚本／山田洋次 原作／藤沢周平（「たそがれ清兵衛」「竹光始末」「祝い人助八」新潮文庫） 脚本／山田洋次・朝間義隆
音楽／富田勲 撮影／長沼六男 美術／出川三男 美術監修／西岡善信 照明／中岡源権 編集／石井巖 録音／岸田和美 衣装／黒澤和子
出演／真田広之・宮沢りえ・小林稔侍・大杉漣・吹越満・尾美としのり・田中泯・岸恵子・丹波哲郎 他

2019.9/13 **金**

11:00/14:30/19:00 (本編上映時間129分) ※開場は各上映開始の15分前。

アクア文化ホール (豊中市立文化芸術センター 中ホール)

とよなか山田会 Presents 特別篇

各回本編開始10分前より「黒澤明監督の時代劇と山田洋次監督の時代劇」プレトーク付き

チケット【全席自由】

一般 ¥1,000 (club CaT ¥900)
ペア ¥1,800 (club CaT ¥1,600)

※障害者割引あり。障害者とその介助者は2割引。
※障害者割引の取扱は、文化芸術センターチケットオフィス電話・窓口、
ローズ文化ホール窓口のみ。
※車いす席をご希望の方は文化芸術センターチケットオフィスにお問合せ下さい。

チケット
発売日

club CaT 先行

2019年6月6日(木)～6月12日(水)

※WEB・電話のみ受付。初日は10時より開始。
※先行期間中の窓口での直接販売はございません。

一般発売日

2019年6月13日(木)

※初日は10時より窓口・WEBにて受付開始。電話は同日15時から。

たそがれ清兵衛

日本を代表する映画監督・山田洋次が初めて挑んだ本格時代劇大作。
親子のふれあい、秘めた恋、そして命を賭けた壮絶な果し合い。

これぞ映画の醍醐味。これぞ映画の面白さ。
本場の斬り合いを描く、度肝を抜く殺陣。

日本映画界の巨匠・山田洋次監督が初めて挑んだ本格時代劇、それが今回上映する「たそがれ清兵衛」。構想に十年以上を費やし、時代考証に一年以上をかけて、山田洋次監督が満を持して挑んだ渾身の一作です。

原作は今もなお圧倒的な人気を誇る時代劇小説の第一人者・藤沢周平。本作品は、藤沢周平の数ある名作の中から、特に有名な短編「たそがれ清兵衛」「竹光始末」「祝い人助八」をベースに、誰かを大切に思う心、目立つことのない本当の勇氣や誇りなど、現代の日本人に失われてしまった「心」を描いています。

時代劇でありながらも、山田洋次と藤沢周平が問いかける「本当の幸せとは何か」という現代に通じるメッセージに、きつと胸にしみいる感動を覚えることでしょう。

また、本作品最大の見せ場はクライマックスシーンの殺陣です。山田洋次監督がスクリーンに映し出すそうとしたのは、偽物ではない本当の斬り合い、殺気漂う命を賭けた本物の恐怖。そのため殺陣師に加えて、剣術師範（小太刀指導）を招き入れ、一週間以上かけて綺麗事ではないリアリティに充ちた殺陣シーンの撮影を行ったそうです。従来の殺陣とは全く違う、未だ嘗て見たことのない度肝を抜く殺陣が生まれました。

その場面を身を以て表現してみせた俳優陣にも、ぜひご注目下さい。アクションからシリアスな役柄まで、確かな演技力に定評のある真田広之はもちろんのこと、本作が映画初出演だった、世界的な舞踏家である田中泯。とりわけ二人の身体が生み出す緊張感に満ちた静寂は本作ならではのものとなっています。映画にだけ集中出来る劇場でぜひご体験ください。

©松竹・日本テレビ・住友商事・博報堂・日販・衛星劇場

あらすじ

時は幕末。庄内地方の小藩・海坂藩の下級武士・井口清兵衛（真田広之）。妻に先立たれ、二人の幼い娘と老母の世話をするために、御蔵方の勤めが終わるとすぐに帰宅することから「たそがれ清兵衛」とあだ名されていた。

ある日、かつて想いを寄せた幼なじみ・朋江（宮沢りえ）の危難を救ったことから剣の腕が藩士の噂となり、上意討ちの討ち手として清兵衛が選ばれる。清兵衛は藩命に逆らえず、朋江への秘めていた想いを打ち明け、意を決して邸へ向かう。愛する家族のために、命を賭けた壮絶な戦いが始まった……。



名も下級武士の正直な生き方と、家族の絆をしみじみと描く感動作。

▼映画感想カフェのご案内

14:30 の回終了後に、映画の感想を語り合いませんか？山田洋次監督をよく知る「とよなか山田会」のメンバーと共に、映画「たそがれ清兵衛」をさらに深く楽しみましょう。

会場／ミーティングルーム1（文芸センター2階）

時間／17:00～18:00

参加／先着15名・無料

参加方法／当日ホワイエに受付がございます。お名前と参加者数をお伝えください。定員になり次第締切です。

どうぞ、ふるってご参加ください。

【チケット購入・公演のお問合せ】

豊中市立文化芸術センターチケットオフィス 06-6864-5000

(10:00-19:00月曜・年末年始休館)

オンラインチケット <http://www.toyonaka-hall.jp/ticket/>

【プレイガイド】

ローソンチケット 0570-084-005 (Lコード 53162)

豊中市立ローズ文化ホール窓口 (10:00-19:00火曜休館)

お知らせ | とよキネマポイントカードつくりませんか？

6 回見ると 1 本ご招待！ ※各上映会時にホワイエにて受付します。



豊中市立文化芸術センター

〒561-0802 豊中市曾根東町3-7-2

阪急宝塚線「曽根」駅下車

東へ約300m(徒歩約5分)

※駐車スペースは限られております。ご来館の際には、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。